

フィッシングメールって何？ どう**注意**すればいいの？

- 実在する銀行やクレジットカード会社、大手通販サイト等をかたった「フィッシングメール」の被害が多発しています。

○相談事例○

利用している銀行から「不正利用が疑われる取引がある」と記載されたメールが届いたので、慌てて添付されていた URL をクリックした。いかにも銀行のようなフォーマットだったので、求められるまま名前や連絡先、銀行口座番号、クレジットカード情報を入力してしまったが、偽サイトだったようだ。

⇒対策は裏面に

「フィッシングメール」
とは？

本物そっくりの会社のロゴなどを使った巧妙なメールで信じこませて、個人情報を入力させるというものです。

- 銀行口座やクレジットカードが不正に利用されてしまう恐れがあります。絶対に個人情報を入力しないでください。

(裏面に実際に届いたメールがあります)

注意！本物
ソックリ！



【参考：架空請求通報サイトに寄せられたメールの実例】

【〇〇〇カード】利用いただき、ありがとうございます。

このたび、ご本人様のご利用かどうかを確認させていただきたいお取引がありましたので、誠に勝手ながら、カードのご利用を一部制限させていただき、ご連絡させていただきました。つきましては、以下へアクセスの上、カードのご利用確認にご協力をお願い致します。

お客様にはご迷惑、ご心配をお掛けし、誠に申し訳ございません。

何卒ご理解いただきたくお願い申し上げます。

ご回答をいただけない場合、カードのご利用制限が継続されることもございますので、予めご了承下さい。

■ご利用確認はこちら

URL;.....

ご不便とご心配をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、何とぞご理解賜りたくお願い申し上げます。

〇〇〇カード株式会社

■発行者■

〇〇〇カード株式会社

※本メールは送信専用です。

※本メールは「会員クラブ名」にメールアドレスをご登録いただいた方にお送りしています。



皆様へのアドバイス！

●フィッシングメールが来たときは慌てず、冷静に確認しましょう。

◇「不正利用されている」「本人の利用か確認したい」等の文面のメールが来たときは、添付のURLやバナー等をクリックしないで、

①メールアドレスが不自然でないか。

②その会社の正規のホームページに偽メールなどの注意を促す情報や対処方法が記載されてないか

を確認しましょう。

◇自分が登録されているクレジット会社や銀行、通販サイトのマイページなどにアクセスし、利用状況の中に身に覚えがない取引がないか確認することも有効です。

★困ったときは、消費者センターにご相談ください。

(出典：東京くらしWEB)

杉並区立 消費者センター

相談専用 03-3398-3121

相談受付時間 午前9時～午後4時(土曜・日曜・祝日・12/29～1/3は休み)